

特　　報

ガンジー翁記念国民財団の日印友好機構の開所式行事決定す。

国際文化福祉協会が約17年間指導しました、ガンジー翁記念国民財団の人々によって、農業植林、農器具工具の製作、陶器その他手工芸、医療、婦人問題等のセンターが、インドの各地につくられていきました。これらの人々によって、日本の学術調査、各種技術訓練、医療、婦人問題のエキスパートを受け入れる日印友好機構が創設されることは、既に皆様にお知らせしていましたが、次の行事予定にて開所式を行うことになりました。

行　事　時　日　予　定

1972年10月2日

1. 祭典 午前7時～9時 ニューデリー市ラヂガットのガンジー翁の記念墓地において、大統領以下列席の許に行はれる。
2. 会議 午後3時～5時 ガンジー翁記念平和財団ホールにて
3. レセプション 午後5時30分～7時
4. 晩餐会 午後7時30分～9時

1972年10月3日

1. インデラ首相と懇談 午前8時～9時
2. ギリ大統領と会見 午後5時～6時

1972年10月4日 ニューデリー市内見学観光

1972年10月5日～19日 インド国内視察観光

1972年10月20日 マハラストラ州、ワルダ・セワグラムのガンジー翁の住居跡にて会議、専門家グループは、更に半月間、インドの国民生活、産業の実態を見学の後、研究会を行う。

以　上

昭和47年(1972)8月1日

国　　際　文　化　福　祉　協　会
事務局 福岡市中央区大名1丁目9番3号
TEL 092-77-0427
092-76-4278

御案内

ガンジー翁記念国民財団日印友好機構

開所式参加旅行会員募集

特報にてお知らせしました行事予定に参加するインド旅行会員を下記要領によつて、募集します。

1 会員の種類と募集会員数と日程

(1) 一般会員 16名～20名(一般の人々)

日印友好機構の開所式に参加して、インド国内観光とガンジー翁のお弟子達の活動状況視察、約20日間

(2) 専門会員 5名～7名(専門学術技術者)

日印友好機構の開所式に参加の後、インド国内ガルワルヒマラヤ地帯の秘境から、各地の専門センターを視察する。

2 会費(旅費)と必要書類

(1) 一般会員

旅 費 40万円

必要書類 戸籍抄本1通、住民票1通、写真 8枚

(2) 専門会員

旅 費 45万円

必要書類 戸籍抄本1通、住民票1通、写真10枚、略歴書1通

3 募集締切期日

昭和47年8月31日(特に連絡がありました方は、9月5日まで)、パスポートの申請を、夫々の住居地域の県都庁で行い、予防注射、コレラ、天然痘完了して下さい。

- 写真は、パスポートに使用した残りは、国際文化福祉協会に送付のこと。
- 旅費の納入は、昭和47年9月5日まで、国際文化福祉協会宛送付するか、同封の振替用紙に、旅費として納入のこと。

4 旅費の精算について

インド国内の旅行については、ガンジー翁記念財団にて、各種の便宜が行われますとのと、この計画に日本国各方面の協力援助が行われることが期待されますので、その中から旅費を精算し、12月に払戻しをすることがあると思われます。旅費の精算書をそのとき、お送り申しあげます。

5 集合出発、解散について

(1) 集合 昭和47年9月29日までに福岡市に集合のこと。

福岡市外の方にて、福岡市に宿舎の必要な方は、西鉄グランドホテルに予約して下さい。

(2) 出発式 昭和47年9月29日午後6時より西鉄グランドホテルにて出発式を行います。

(3) 出発 昭和47年9月30日、JAL755便にて(10.50発)福岡板付空港より出発、香港着(15.00)一泊。

昭和47年10月1日、LH643便(09.50発)香港発、ニューデリー着(12.55)。

(4) 解散 ○一般会員は、インドのワルダにて、専門会員と分離の後、帰国の途につくが、東京羽田空港到着まで、団体予約であるため、自由行動は許されない。

○専門会員は、インド国内視察後ニューデリーにて専門会議に、インド側専門家と出席協議して後自由解散。

6 必要資料と参加受付について

○旅行参加のために必要な資料は、参加申込みがありました人にのみお渡します。

○参加受付は、国際文化福祉協会、西鉄航空の夫々の営業所にて、昭和47年8月20日から9月5日までやっています。

7 参考

(1) 観光予定地

香港、ニューデリー、ポンペイ、アグラ、ベナレス、パトナ、王舎城(ラヂ

ギール），ブッダガヤ，カトマンズ。

- (2) 携行荷物は，20Kg以内，カメラ，ラジオ，テープレコーダー等は，夫々一台以内
- (3) 特に希望の方は，保険をつけますので，その費用は旅費外になります。
- (4) ハイジャックその他のため，空港その他警戒厳重です。銃器刀剣類，ナイフ等は，持込禁止です。

小ボストンは，持込み可能ですので，香港宿泊の際，その他インド国内の小旅行用に，2～3日の着替えを入れるものと，本荷物の2つにして下さい。

- (5) インドでの祭典に，特別の盛装，正装は必要ありません。平服，または略装でよろしい。

8 この御案内は，全て予定です。

細部の変更は，インド側の都合，航空状況等により変更になることがあります。そのときは，速やかに連絡します。

主 催 国際文化福祉協会

事務所 福岡市中央区大名1丁目9番3号

TEL 092-77-0427
092-76-2478

ガンジー翁記念国民財団

(Gandhi Samarak Nidi)

Rajghat NEW DELHI-1

TEL 277823～4

協 賛 西鉄航空株式会社

責任者 国際文化福祉協会

総事務局長日本区理事長

杉山龍丸

Gandhi Samarak Nidi

General Secretary

Devendra Kumar Gupta